



Seisen
Junior & Senior
High School

清泉女学院中学高等学校

〒247-0074 神奈川県鎌倉市城廻200
TEL 0467-46-3171 FAX 0467-46-3157 <https://www.seisen-h.ed.jp>

カイロス

καίρος

第88号

2026年4月15日発行

学校は何のため？



校長
小川 幸子

三月に七十六期が清泉を卒業し、四月に八十二期百八十名を迎えて二〇二六年度がスタートしました。それぞれの新生活が恵みにみちたものでありますように、お祈りしています。

さて改めて、皆さんはなぜ学校に来るのでしょうか？

私が中高生の頃、「なぜ学校に行くのか」と問われれば、答えはシンプルに「知識やスキルを身に着けるため」だったと思います。でもそれは変わってきました。今はインターネットやAIのおかげで、本人の意欲があれば、学校に行かず家でも知識やスキルは身に着きます。それでも、学校は私たちにとって、なくてはならない特別な場所です。なぜでしょうか？

まず、一番大きな理由は、学校は生身の人間が学び合い、生活する場

であることでしょうか。AIは急速に発達し、勉強を手伝ってくれるだけでなく、悩みごとの相談にものってくれる世の中です。でも私たち人間は、何でも答えてくれる有能なAIではなく、自分と同じように欠点が多々あり、考え方も異なる、ある意味面倒な生身の人間と関係性を築き、時にトラブルを経験しながら成熟していく生き物です。自分と違う様々な人たちとの出会いがあるからこそ、学校生活を送る意味がある、と言えるでしょう。

また、学校はチャレンジをする機会を与えてくれる場所です。私たちは得意なことには自分からどんどんやるけれども、興味がないこと、苦手なことをあえてやろうとは思いません。一方で私たちには自分にとどのような力があるのか、中高生の時点ではわかっていません。学校という守られた場で、私たちは励まされ、時には強制されたりして、教科の勉強を始めとして、色々な実技、活動に取り組んでいきます。そしてそれが思いがけず次のステップにつながることもあります。自分で枠を決めず、幅広くチャレンジすることで、自分の適性を知り、将来の進路を見つけることもできます。日本の学校は色々と批判されることもあります。が、学科だけでなく、芸術、体育、家庭科などをすべての生徒がまんべんなく学ぶチャンスがあり、さらに



多岐にわたる課外活動がある、という点で世界に類を見ません。ぜひそれをフル活用してほしいと思います。

そして最後に、学校というのは安心して失敗できる場所です。何かにチャレンジする、ということには失敗がつきものです。失敗した時は誰でも落ち込みますし、気まずいものです。でも学校の失敗というのは、社会人の失敗とは性質が異なり、誰かに損失を与えてしまう、ということとはまずありません。失敗したら反省して改善すべきことを考えて、再びチャレンジすればよいのです。学校の中ではむしろ、恐れず小さい失敗をたくさん経験してほしいな、と思います。「あきらめずに乗り越える力」＝「レジリエンス」が育れますし、自分に対する自信も生まれてきます。

二〇二六年の清泉の目標は昨年と同じく「チャレンジヤーであれ！」です。清泉で出会った人々との縁を大切に、清泉での勉強や活動を通して多くのチャレンジをして、失敗もプラスに活かしながら生き生きとした学校生活を送っていきましょう。

祝

高校音楽部

第19回声楽アンサンブルコンテスト全国大会
本選第1位、文部科学大臣賞



◆ INSIDE ◆

- ② 伝統のその先へ～高校入試導入・年間行事予定・新担任紹介
- ③ 大学合格実績・清泉百花百景 79期足利優衣さん 篠田麗さん 高野愛子さん
- ④⑤ 進路選択への道
- ⑥ 学生生活進行形 東京大学 長岡琴音さん
- ⑦ 短信・賞・異動